

「市からコミュニティへの依頼等の見直し」について

1 見直しの趣旨・方向

- 本市は事業の実施に際し、コミュニティに多くの依頼等（協力依頼、情報提供、提案）を行っている。これらの依頼等について、コミュニティと市が「対等なパートナー」として共働でまちづくりに取り組むため、また、コミュニティに過度な負担を強いている状況を改善するため、抜本的な見直しを図る。
- 各所管部署において、依頼等を一つひとつ精査し、次の方向で見直しを行う。

- ・ **協力依頼**：依頼の目的・内容を精査し、抜本的な整理・削減に取り組む
※ コミュニティや地域の住民にとって不可欠でない事柄に関する依頼であり、しかも大きな負担を強いているものについては、費用弁償などを検討する。
- ・ **情報提供**：コミュニティにとって役立つものに限定し、より分かりやすい形に改善する
- ・ **提案**：市の意向を押し付けることがないよう徹底する

2 これまでの取り組み状況と今後の予定

(1) これまでの取り組み状況

平成21年度から、本格的な取り組みを開始。依頼等を行っている事項の洗い出し及び見直し作業に着手した。

- | | |
|----|---|
| 4月 | 「福岡市『コミュニティとの共働』推進本部」（第1回）において、取り組みの推進について確認 |
| 5月 | 市民局から全庁に通知*、各所管部署において見直しに着手
* 見直しの考え方、具体的な取り組み事項を示すとともに、自主点検シートを送付
平成20年度の依頼等の状況を調査（調査結果は右参照） |
| 8月 | 「福岡市コミュニティ施策推進委員会」（第1回）において、4月以降の取り組みを報告 |

(2) 今後の予定

各所管部署において、引き続き見直しを実施する。

※ 「本来行政が行うべき業務について『協力依頼』を行っている」のか、「コミュニティの運営や活動に役立つ『情報提供』『提案』を行っている」のかを十分に見極めることを徹底する。

- | | |
|-----|---|
| 10月 | 上半期の見直し状況を調査（市民局より全庁に照会）
※ 5月調査をベースに実施。漏れがあった場合は、追加で記載する。
費用弁償（「1 見直しの趣旨・方向」の※参照）を要する場合は予算要求を実施 |
| 11月 | 「福岡市コミュニティ施策推進委員会」（第2回）において、平成20年度の依頼等の状況（最終）及び上半期の見直し状況を報告
「福岡市『コミュニティとの共働』推進本部」（第3回）会議開催 |

【参考】 「市からコミュニティへの依頼等に関する調査」調査結果（中間報告）

< 調査の概要 >

- ・ **調査目的**：各所管部署が事業を行う上でコミュニティに対して行っている依頼等（協力依頼、情報提供、提案）の現状を把握し、全庁的な見直しを推進する。
- ・ **実施時期**：平成21年5月～7月
- ・ **対象事業**：平成20年度にコミュニティに依頼等を行った事業

< 調査の結果 >

- ・ **総件数**：915件

(1) 協力依頼 732件

① 住民への情報の周知	222件
(例)	・ ゴミ収集日の周知 ・ イベント、その他市主催事業の周知 ・ 道路等工事の内容・期間のお知らせ ・ 広報紙の配布
② 会議等への出席	237件
(例)	・ 各種審議会、協議会、実行委員会委員としての会議出席 ・ 自治協議会等会長会、区各種団体会議への出席 ・ 事業説明会への参加
③ 催し等への動員	58件
(例)	・ 各種講座、研修会への参加者取りまとめ ・ イベント、その他市主催事業への動員 ・ 交通安全等のキャンペーンへの動員
④ 催し等の運営補助	27件
(例)	・ 校区検診の受付等 ・ 区各種スポーツ大会の運営補助 ・ フェスティバル等の運営協力
⑤ 委員等の推薦	73件
(例)	・ 民生委員の推薦（欠員補充） ・ その他審議会、協議会、実行委員会の委員の推薦 ・ 公民館長推薦委員の推薦
⑥ その他	115件
(例)	・ 各種表彰対象者の推薦 ・ 事業実施に係る事前調査への協力 ・ 日赤社資募集への協力

(2) 情報提供 136件

(例)	・ 各種講座、研修会、講演会の開催案内 ・ 工事の施工、施設整備に関する情報提供 ・ 定額給付金に関するお知らせ
-----	--

(3) 提案 47件

(例)	・ まちづくりに関する補助金の活用 ・ 庁用車の譲渡希望校区の募集案内 ・ ワークショップへの参画 ・ 出前講座の活用
-----	--